

職人たちの経験と技術の結晶「森の空気に囲まれた家」

大工・齋藤

無垢の木は環境に馴染ませてから加工しないと肌やめとこで暴れるよ。木との対話と思いやりが良い素材を生かすコリなんだ。それを知っている職人は少ない。

建具・伊藤

(戸棟、障子職人)

季節によって変わる木の性質を理解した上で、絶妙なクリアランスをとることが重要。無垢の建具は長年の経験がものをいう世界だよ。

左官・橋本

(塗り壁職人)

コテの扱い一つで温かみや緊張感を自在に表現するには10年かかった。オーナー様と吟味して決めた珪藻土の塗り壁は無垢の床と調和するように仕上げた。

自然塗装・北村

純国産の紅花油を含んだ自然塗料を塗り込め込んだ無垢の木、針葉樹と広葉樹で変える刷毛の運び方や拭き取るタイミングも腕の見せ所。



今回のリノベーションのポイント

設計担当 坂元

お客様からの要望は、一年を通じてあたたかく快適に過ごせる事と床の段差解消でした。

床には新しく床暖房を入れ、床暖房に対応した栗の国産材無垢フローリングを使用しています。壁には静岡天竜の杉板と北海道稚内の珪藻土を使い、室内全体から厳選された天然素材を感じる事の出来る空間となっています。

内装を全て壊しての工事でしたが、今まで家の落ち着いた雰囲気が残るように全体をコーディネートしました。



駿河屋の「本物を知って頂きたいという想い」



駿河屋代表 一樹

駿河屋は木材業の歴史350年以上の、新築・リフォームを仕事とする墨田区の建築会社です。

家はそこに住まう家族の人生すら左右してしまう大きな力を持っています。本物の住まいは確かな職人と、確かな素材が必要です。私たち駿河屋は、そうした本来、物づくりの礎となるべきことを最も大切にしております。

当社がもっともオススメする、手間と時間をかけてつくられた本物の新月伐採、葉枯らし天然乾燥木材を「森の空気に囲まれた家」

でも採用させていただきました。私たちプロが見ても感動する素材を、是非皆様に知って頂きたいという想いから、お施主様のご了解を頂き、「職人技発表会」を開催させていただきます。

職人技が創る本物の自然素材の空間を体感していただける非常に貴重な機会となります。是非ご来場ください。

なぜ天然乾燥・新月伐採の木材はここまで心地よいのか・・・。

私たちが「天然乾燥・新月伐採にこだわる理由」

無垢の木材は周囲の温度に影響されにくいので、冬は触れているとほのかに温かさを感じ、夏になるとべたつかずさらさらとした気持ちの良い感触となります。

世の中に流通している95%の木は機械で強制乾燥させた、いわば木のミイラですが、私たちのこだわる「新月木材・天然乾燥」は、とくに手間と時間をかけてつくられ、木本来の良さを最大限に活かした昔ながらの本物の無垢の木材です。

2003年に「木とつきあう知恵」という本が翻訳され出版されました。大ベストセラーとなった本で、月が示す正しい時期の伐採をした木材は澱粉質が少なく、虫やカビが付きづらい他、様々な点で極めて良質の木材になるというものです。これが新月伐採です。そして、数年の長い時間をかけ天然乾燥させて初めて、本来の木の香りや艶が保たれ、フィトンチッド(森林浴効果)も期待されるのです。



2年間かけてじっくりと天然乾燥

静岡県天竜産の新月伐採材の杉を、2年間かけてじっくりと天然乾燥させた、艶・香りともに最高の杉材を使用いたしました。



2月14日(土)
開催決定!

ピクニック気分の日帰り♪

木こり体験をしよう!

新月伐採ツアー



山の奥深くひっそりと生き抜いた大木をあなたの手で切り倒してみませんか? 大自然の中で木の命を体感できる貴重な機会です! おいしい山の幸をおなかいっぱいいただいて、山の恵みを身体と心で感じる一日にしましょう! → 詳細は駿河屋ホームページへ

